

1. 天満橋のライトアップ

平成 23 年 7 月 24 日（日）より、天満橋のライトアップがリニューアルされました（詳しくは、<http://www.pref.osaka.jp/nishiosaka/information/tenmabasi.html> をご覧ください）。今回のライトアップでは、橋桁を照らす明かりによって、天満ガラス発祥の地を印象付ける天満切子模様を表現しています。



▲ リニューアル前



▲ リニューアル後

2. 水の流れツアー

平成 23 年 7 月 28 日（木）に、水道局と建設局の共催によって「水の流れツアー」（夏）を開催しました。このツアーは、水陸両用バスを利用して大川と上下水道の各施設を見学し、身近にある水が各家庭に届き再び自然に還るまでを学んでいただくものです。毎年多くの方からご応募頂いている人気のイベントです。今年度は、58 人の方々にご参加いただきました。

大川では、水陸両用バスの中で、建設局の職員が橋の形や歴史に関する専門的な話を分かりやすく説明するとともに、バスガイドの方が橋の雑学について話すなど、参加者が楽しく橋について理解できるように工夫をいたしました。このイベントは、昨年度から年 2 回開催しており、今年度も第 2 弾として、「水の流れツアー」（秋）を 11 月頃に開催予定です。ぜひご参加ください。



▲ 水陸両用バス

▲ ツアーの様子

3. 戎橋の橋洗い 中央区「橋洗いブラッシュアップ大作戦 vol.1」

平成23年8月4日（木）、道頓堀川にかかる戎橋にて、地元の方々などの参加により、橋洗いが行われました。普段は人通りの多い戎橋ですが、当日は早朝より、橋面や欄干の清掃、ガム取りを行なった後、参加者全員で打ち水を行いました。今回、約80人の方々にご参加いただきました。

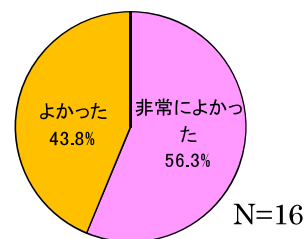


▲ 橋洗いの様子

▲ 戎橋

4. パネル展の開催

平成23年7月28日（木）～8月5日（金）、中央区役所1階ロビーにおいて、戎橋での橋洗いの実施に合わせた「大阪の橋パネル展」を行いました。会場では、来場者を対象にアンケートを実施し、全ての方に「非常によかった」または「よかった」といった回答をしていただきました。



▲ パネル展の様子

▲ アンケート結果

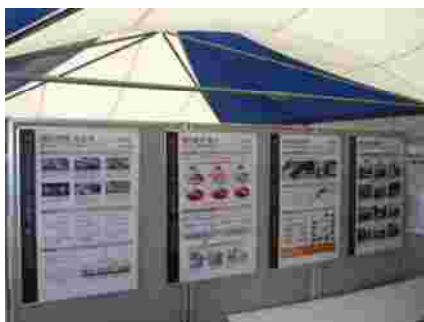
平成 23 年 8 月 8 日（月）～8 月 9 日（火）、大阪市立大学で開催されたオープンキャンパスの場を活用し、工学研究科の研究室内で行われていた橋の模型展示企画に合わせて、大阪の橋パネルを展示しました。当日は、学生が来訪者に対してパネルの説明を行い、好評を得ていました。



▲ パネル展の様子

○東京都・横浜市・大阪市 合同パネル展

平成23年8月10日（水）に横浜市中で開催された「2011道路ふれあいフェスタ」において、「東京・横浜・大阪の橋 合同パネル展」を開催しました。東京都・横浜市・大阪市の、橋梁の持つ歴史・文化的価値を考慮した上で、効率的な維持管理の手法の確立を図るため、「大都市圏における橋梁の保全・更新計画に関する協力協定書」を締結しており、この協力協定の締結をきっかけに、3都市合同でパネル展を開催することになりました。今回のパネル展は、そのキックオフとして、横浜市が主体となり開催したものです。今後、東京都・大阪市においても開催していく予定です。



▲ パネル展の様子

◇vol.1 戎橋◇

戎橋は、元和元（1615）年の道頓堀開削とほぼ同じ時期に架けられました。今宮戎神社の参道にある橋というのが、橋名の由来とされています。記録の残る元禄7（1694）年の修理工事から、明治11（1878）年に鉄橋に架け替えられるまで、計13回の修理および架替工事が行われたようです。大正14（1925）年には、鉄骨鉄筋コンクリートアーチ形式の橋に架替えられました。

その後、橋の老朽化が進行していたため、道頓堀川水辺整備事業に併せて架替が行われ、平成19（2007）年、現在の戎橋が完成しました。劇場性を表現した円形広場と、景色を眺める楽しさなどを考慮して設置されたスロープは、国内外を対象に実施したデザインコンペティションにて最優秀作品を獲得した設計案に基づいています。非常に多くの通行者がいる中、通行機能を確保しながら工事を進めるため、通行帯の切替え作業が複数回実施されました。平成23（2011）年には、地元の方々が中心となって橋洗いも行われ、ますます市民に親しまれる橋となっています。



大正時代



架替え前



架替え後の現在

～瓦版では、これから毎号「橋コラム」を掲載します。第1弾となる本号では、8月4日の「橋の日」に橋洗いが行われた『戎橋』を紹介しました。今後の「橋コラム」にもご期待ください～

参考：松村博著「大阪の橋」,1987

橋コラム